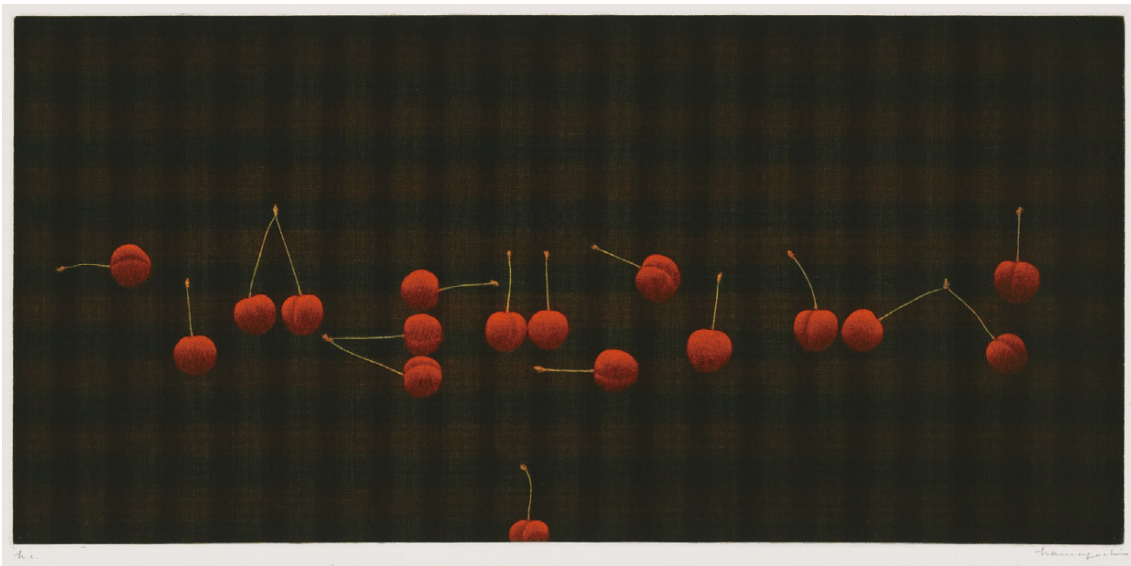


ミュージゼ浜口陽三・ヤマサコレクション

Musée  
Hamaguchi  
Yozo:  
Yamasa  
Collection

# 浜口陽三展

## —黒の秘密



《17のさくらんぼ》 1968年 Seventeen Cherries color mezzotint 24.5×51.7cm

さくらんぼの背景には、縦と横と無数の色が交差しています。

銅の表面を微かに彫り、そこにインクを詰めて刷った作品です。

20世紀後半、世界的に活躍した銅版画家、浜口陽三は銅版画の本場である

ヨーロッパを中心に制作を続け、新しい技法と作風を生み出しました。

光と闇、やわらかさと静けさ、数えきれないニュアンスが、手作業によって表現されました。

この展覧会では作品の一番大切な色、黒をとりあげて、制作方法、表現力、タイトルの

3つのポイントから作品の魅力に迫ります。

会 期 2025. **10.11** | 土 | — **12.7** | 日 |

休 館 日 月曜日(ただし10/13、11/3、11/24は開館)、  
10/14、11/4、11/25は振替休館

展 覧 会  
タイトル 浜口陽三展—黒の秘密

開館時間 11:00~17:00(土日祝は10:00~)、最終入館16:30

入 館 料 大人 600円/大学・高校生 400円/中学生以下無料

主催・会場 ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-35-7

Tel\_03-3665-0251 Fax\_03-3665-0257

Mail\_musee@yamasa.com

アクセス\_東京メトロ半蔵門線[水天宮前]3番出口そば

東京メトロ日比谷線[人形町]A2出口徒歩8分

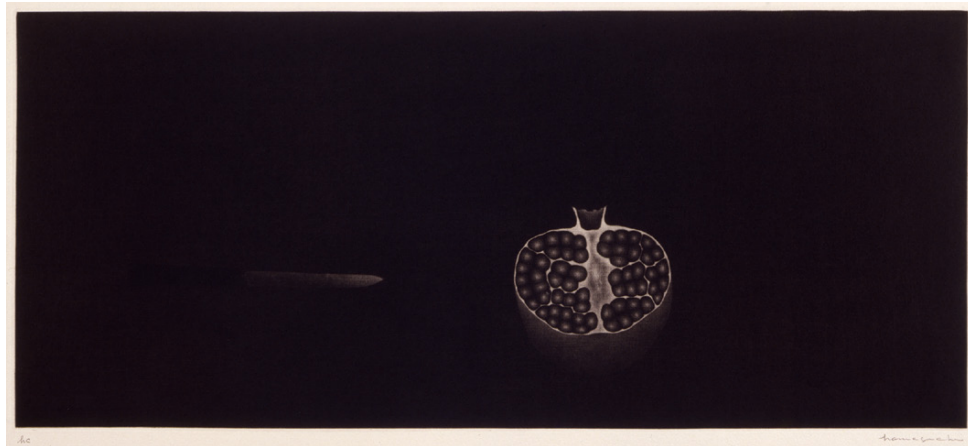
首都高速箱崎IC[浜町出口]または[清洲橋出口]T-CAT駐車場前

<https://www.yamasa.com/musee/>

美術館HP



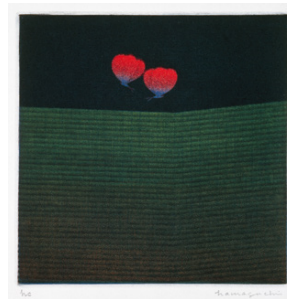
ナイトミュージアム等を含む最新のスケジュールはホームページ上に記載します▶



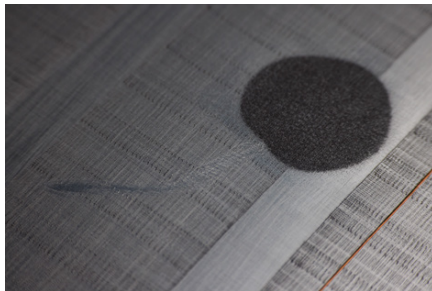
《ざくろとナイフ》 Pomegranate and Knife 1960年 mezzotint 23.5×54.1cm



《女の顔》 Woman's Face  
1954年 mezzotint 29.3×29.0cm



《2匹の蝶》 Two Butterflies  
1977年 color mezzotint 15.5×15.4cm



## Special

本年も武蔵野市立吉祥寺美術館より、浜口陽三の原版を数点お借りして展示します。「17のさくらんぼ」「毛糸」など圧巻の超絶技巧をご覧ください。

画像は昨年展示した「14のさくらんぼ」の一部です。

### 展覧会特別企画

#### 銅版画メゾチント体験教室

一回の実習で製版から刷りまで行い、ハガキサイズの作品を完成させます。初めてでも無理なくご参加いただける、初心者向けの教室です。

【講師】 江本創(アーティスト)

【参加費】 2,000円+入館料

【定員】 各回10名

【持ち物】 12×7.5cmの下絵、汚れてもよい服装またはエプロン

開催日時、申込方法はHPにてお知らせします。

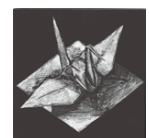


#### 体験コーナー「黒地に描く白」

手軽なメゾチントの疑似体験です。黒いボードを削り、明るい部分を描きだすスクラッチという技法です。細かい削りを重ねることで白の諧調をつくりだし、黒の世界に白い絵を描きましょう。

【材料費】 500円

展覧会中常時  
所要30分～



プレスリリース問合せ先 (広報担当:高野)  
メール musee@yamasa.com  
TEL 03-3665-0251 FAX 03-3665-0257